

# 山形市馬見ヶ崎川扇状地扇端部の井戸遺構と地下水位復元 Ground water level changes presumed from the excavated wells in the archeological site at the fringe of the Mamigasaki-gawa Fan, Yamagata City

阿子島 功・斎藤 仁

AKOJIMA, Isao and SAITOH, Hitoshi

キーワード：扇状地, 地下水, 考古学的発掘, 井戸, 山形

Keywords: Fan, Ground water, Archeological excavation, Well, Yamagata

## 1. はじめに

考古学遺跡の井戸遺構の深さによって、地下水位の歴史的变化を復元する手法を検討している。

阿子島・黒坂(2002)、阿子島(2003)は、山形市馬見ヶ崎川扇状地全体の地下水位の歴史的变化ならびに城南一丁目遺跡の井戸遺構の深さと時代の関係について述べた。

城南一丁目遺跡および双葉町遺跡の地形的位置は、山形市馬見ヶ崎川扇状地の扇端部にある。井戸の深さは数m未満とごく浅い。図1の東1/3が扇状地面であり、湧水源を示す矢印より下流の暗色部分が湧水で涵養される水田であった。二の丸濠の水源は自然湧水であった。扇状地面を手指にたとえれば、両遺跡の位置は指の付け根付近の指(自然堤防・河道)とみずかき(自然堤防～後背低地)にあたる。両発掘区を通じて3条以上の埋没河道が検出されている(図2、3)。

双葉町遺跡は城南一丁目遺跡に隣接する遺跡であり、発掘面積約74,000㎡、山形城三ノ丸城内の家身団の屋敷跡を主とし、古墳時代



図1 1956.5米軍撮影の航空写真  
1:城南一丁目遺跡 2:双葉町遺跡

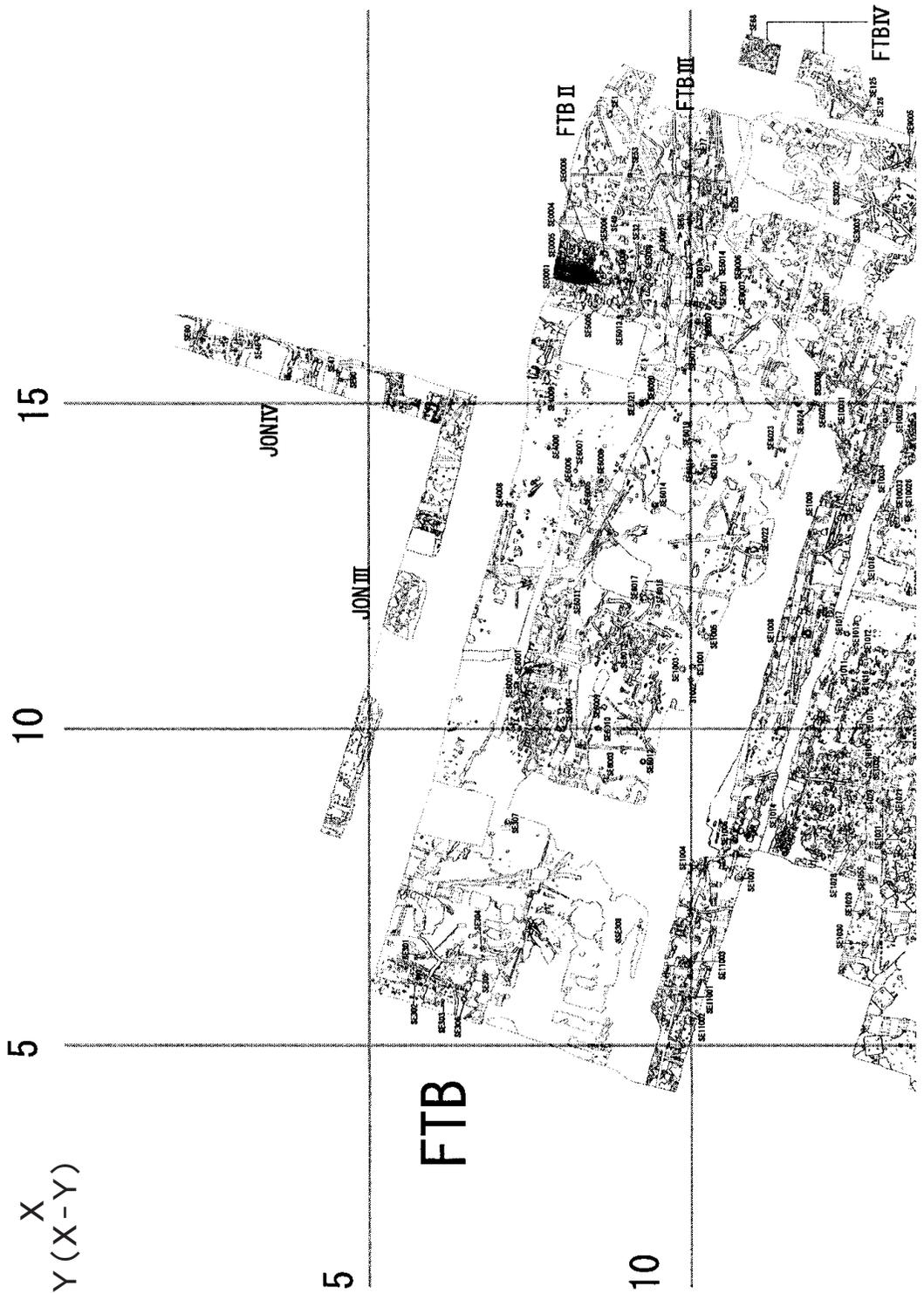


図2 双葉町遺跡の井戸遺構の位置図



(格子は100m格子を示す。20m格子ごと座標番号は、北西隅交点の番号で示す。)



図3 双葉町遺跡南部の空中写真（中央が11-19付近）

前期と奈良平安時代の竪穴式住居、鎌倉時代から南北朝時代の方形館(80×50m)、近代では明治時代～戦中の練兵場の複合遺跡である。

## 2. 双葉町遺跡の井戸遺構

ここでの井戸遺跡は、総数が200基以上、未整理をふくめれば222基であり、その構造は石組み199基、木組み4(9C 3基;16C 1基)、素堀り19基であった(表1)。半数の年代は不明であった。

それぞれの年代としたものは井戸埋め土中

の遺物年代によって推定される最終の埋没年代である。“掘り方”の埋め土の年代を決める遺物はなかった。決定された時代の幅はさまざまであるが、近世初期の井戸遺構は遺構との関わりでI～Vに細分できたものがある。

時代ごとの井戸数は以下ようになった：

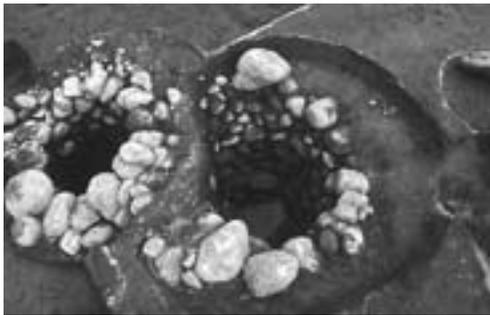
奈良平安時代(素堀り)	5基、
9C(木組み3;素堀り1)	4基、
12~13C(素堀り)	1基、
13C(素堀り)	3基、
16C(木組み)	1基、



4 木組み井戸の底部 SE1048



5 石組み井戸の切り合い SE1025・1026



6 石組み井戸の切り合い SE101・102  
(南より見る)

SE8004→

SE8001→

SE8002→

SE8003→



井戸完掘状態 (2217-21)

7

図4-7 井戸遺構

17C (細分できず。ほとんどが石組み。)	25基、
17C代 I期 (1590~1620)	6基、
17C代 II期 (1630~1640)	18基、
17C代 III期 (1650~1670)	18基、
17C代 IV期 (1680~1700)	6基、
18C代 V期 (1710~1740)	2基
近世 (細分できず)	26基、
18C ( " 石組み)	4基、
近代	5基、
不明 (ほとんどが石組み)	84基
不明 (未整理)	14基

井戸遺構の特徴としては、ほとんどが近世の石組井戸であるが、9C後半~10C前半と考えられる井戸2基は木組であり、うち1基

(SE1048)は、底部に隙間なく加工された板が敷詰められた“蒸籠型”井戸である(図4)。木組み井戸は一般に深い。石組みは井戸下部(透水層)にあり、検出面から露われていないものもある。

井戸の埋め土中の遺物の図録は、山形市教委による発掘調査報告書(2004 印刷中)に記載しているが、表1は本報告のみに記載するものである。表1の○印が図録掲載を示す。

井戸の埋め土中の遺物は、肥前系陶磁器と瀬戸美濃系陶器が主で、そのほか中国製輸入磁器、かわらけ、瓦質土器、瓦、古銭、五輪塔残片、漆器、焼けたヒトの頭蓋骨や骨片、イヌの骨などである。

### 3. 双葉町遺跡の微地形と地質

双葉町遺跡の範囲は、扇端部からその外側にかけて広がっており、扇状地面を手指にたとえれば、指の付け根付近の指（自然堤防・河道）と、みずかき（自然堤防～後背低地）にあたる。埋没河道断面は遺跡範囲の南部で観察できた（図8）。河道の幅は最大6m以上であった（図8の⑤の幅が約2m、④が約4mである）。河道の地山層⑥は、後背湿地であったことを示す、厚さ1.4m以上の泥と細粒砂の互層であり、岸が崩れたブロック①が粗流堆積層②中に倒れている。岸の高さは1.4m以上、大礫を運搬できる程の流速のあった河川である。馬見ヶ崎川本流でもよい。考古遺物は②～④では検出されなかった。⑤は溝SD7002の断面であり、古墳時代～平安時代の溝である。

### 4. 双葉町遺跡の井戸遺構から推定できる地下水位の歴史的变化

1) 井戸の深さは、微地形、利用する滞水層の深さと構造（技術）、年代で異なるはずであり、小範囲ごとに検討する必要がある。

井戸構造としては、木組み井戸は一般に深い。

9～16Cの井戸深さは2mを越えない。17C以降の井戸深さは2mを越えるものが多数ある（図10, 11）。

2) 旧地表面高度と井戸深さとの関係は、城南一丁目遺跡では上流側（東側）で深く、西側で浅いという傾向が東西約100m程の区間で明瞭であった。双葉町遺跡でもこの傾向は図9のように、不明瞭ではあるが認めることができる。双葉町遺跡の広がりには東西約400mに及ぶが、確認面が上層からの攪乱によって部分的に深くならざるをえなかった部分があって、そこでは井戸深さが浅く表現された。遺跡発掘範囲全体にわたる埋没地表面の高度分布や微地形復元は検討中である。

3) 井戸の直接の切り合い関係（例えば図5、6）は、12例ある（表2）。井戸深さ変化は古い井戸より新しい井戸の深さが増加するもの8例、変化の無視できるもの（8～1cm）3例、減少するもの1例 [SE6015→6018] である。ただし、[SE6015→6018]

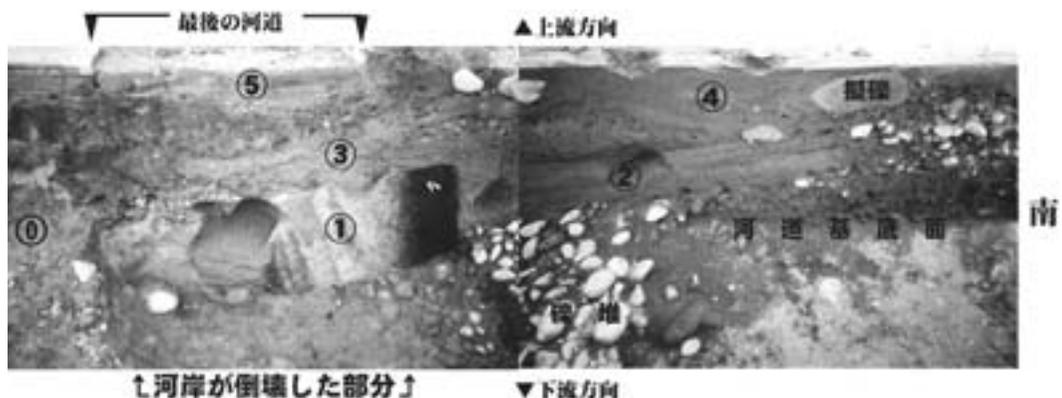


図8 双葉町遺跡南部で観察された、埋没河道断面（5-22付近）①は河岸が倒壊したブロックであり、河道の深さを示す。⑤は古墳時代～平安時代の溝SD7002である。

は井戸底面標高に変化がないので検出面が攪乱で下った問題がある。

井戸底面の標高を見ると、低下したものの10例、ほぼ等しいもの2例である。

4) 井戸の直接の切り合い関係はないが、たとえば南西部分(3-21区付近)の図13や南東部分(17-21付近)の図7では近接して井戸遺構があり、同時に使用されたことは考えられないこと、それぞれ時期を異にすることを示している。近い範囲で井戸深さと年代の関係をみると、表3のようにSE2006を例外として、時期が新しいほど深くなっており、とくに17C前半頃に井戸深さの変化があった可能性がある。なお、SE2006は木組み井戸であるために、例外的に深くなっているのであろう。

5) 17C前半(Ⅱ期またはⅢ期)の頃の地下水位の低下をもたらした原因は、作業仮説として、城郭形成にともなう三の丸濠の掘削、扇頂部での馬見ヶ崎川のつけかえ、すなわち城下町の洪水を防ぐため馬見ヶ崎川を北へ遠ざけたことなどの影響が予想される。

## 5. 今後の検討事項 — むすびにかえて

考古学遺跡で発掘された重複している井戸遺構群の深さ関係によって、扇状地扇端部分の地下水位の歴史的变化を復元する手法を検討した。200余基の井戸遺構の諸元を整理し、時期が判った約半数の井戸の基底面標高と深さの歴史的变化をまとめた。

直接切り合い関係のある井戸遺構群および近接している井戸群の深さ関係から、17C前半頃の地下水位の低下が予想される。

井戸深さが増加しても底面(透水層)標高に変化がない場合は堆積によって地表面標高が

変化した可能性があり、底面標高に変化が少なく井戸深さが減少している場合などは、検出面(攪乱を含む)と埋没旧地表面との関係の再検討が必要である。さらに発掘区全体の、微地形復元と遺構群との関係などが課題である。

## 文 献 (一部)

阿子島 功・黒坂雅人(2002)山形市馬見ヶ崎川扇状地扇端部の城南一丁目遺跡の地下水位。山形応用地質、22、pp.63-68

阿子島 功(2003)山形市馬見ヶ崎川扇状地扇端部の近世以降の地下水位変化。日本地理学会講演要旨集、56、pp.252

山形市教育委員会(1999)双葉町遺跡現地説明会資料.10ps

**Summary :** More than 200 wells were excavated in the archaeological survey area of about 60,000m<sup>2</sup> in the Futaba-cho Site, Yamagata city. The geo-morphological position of the Futaba-cho archeological site is on the fringe of the Mamigasaki-gawa fan. The depth of the wells do not exceed a few meters and they may almost be called springs. Ages of the wells are from the 9th century to the Modern and the most of them are formed during 17th to 18th century, the earlier half of the EDO era. The excavation area was in the inside of the first of the three-hold outer walls of Yamagata castle.

There were 12 cases where the new well was superposed directly on the older one and there was a case where 15 wells during different ages were made within the area of 75 x 40 meters. It is often the case that the new wells are deeper than the older ones. It is assumed that the level of ground water rapidly fell during the earlier half of 17th century, possibly because the deep ditches surrounding the castle wall were constructed or the river course of the Mamigasaki river was changed to prevent the floods in the down town area.

表2 切りあい井戸の深さ関係

(-は低下を示す 単位m)

切られた井戸	切った井戸	深さ増減	底面標高変化	時 期
SE0004	SE0005	0.27	-0.37	Ⅱ期
SE0006	SE0005	-0.08	-0.86	Ⅱ期
SE10020	SE10021	0.21	-0.21	Ⅰ期
SE102	SE101	1.17	-1.00	Ⅲ期
SE1026	SE1025	0.29	-0.66	Ⅱ期
SE6015	SE6018	-0.25	0.02	不明
SE6020	SE6021	0.16	-0.34	17C前半??
SE8002	SE8001	0.61	-0.61	近代
SE8002	SE8003	-0.01	0.01	17C前半
SE8004	SE8001	0.63	-0.59	近代
SE9004	SE9005	0.53	-0.14	Ⅱ期
SE9007	SE9006	-0.08	-0.24	Ⅱ期

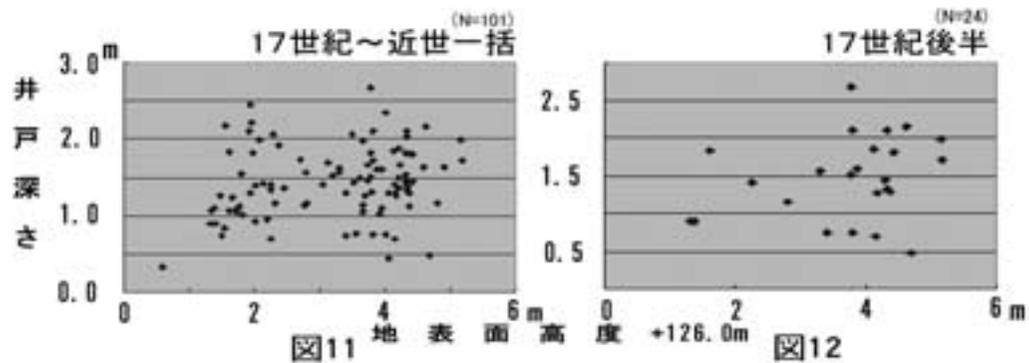
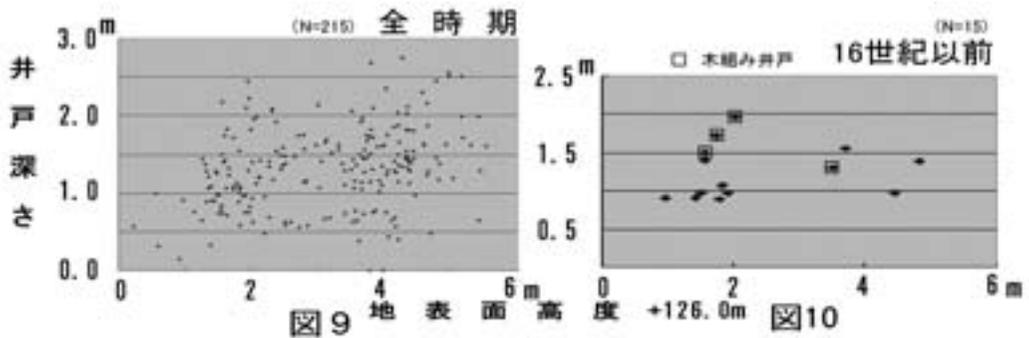


図9 全時期の井戸遺構の深さと地表面高度  
図11 同。17C～近世を一括した井戸遺構

図10 9C～16Cの井戸遺構の深さと地表面高度  
図12 17C後半期井戸遺構の深さと地表面高度



図13 双葉町遺跡南西部の井戸遺構の深さと埋没時期（中央が3-21付近）

表3 南東部(図13)の井戸遺構の深さの時代変化

=変化なし +増加 -減少

↑上昇 ↓低下

井戸番号	時代	井戸深さ	変化	底面標高	変化
SE2008	9C	98		126.53	
SE2009	奈良平安	90	=	126.50	=
SE2012	13C	90	=	126.54	=
SE2006	16C	(木組み)150	+	126.06	↓
SE2015	17CⅢ前半??	93	-	127.08	↑
SE2001	17C前半?	126	+	126.22	↓
SE2013	17CⅡ期	142	+	126.71	↑
SE2004	17CⅢ期	183	+	125.80	↓
SE2014	近世	199	+	126.09	↑
SE2003	近世	218	+	125.38	↓

単位cm

単位m

表 1 双葉町遺跡の井戸遺構の諸元

I 期 1590頃～1620年代  
 II 期 1630年代～40年代  
 III 期 1650年代～70年代  
 IV 期 1680年代～1700年代  
 V 期 1710年代～1740年代

地表面高度は  
 +126.00mより

○報告書に遺物図版を掲載したもの

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	幅径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	○	その他の遺物など
FTB	SE0001	16-8	石組	2.65	0.88	128.76	3.92	1.16	不明			
FTB	SE0003	16-3	石組	2.92	0.72	129.08	3.86	0.78	不明			
FTB	SE0004	17-8	石組	2.68	1.02	129.27	4.02	0.75	II 期以降	SE0005に切られる	○	
FTB	SE0005	17-8	石組	3.09	1.05	128.90	3.92	1.02	II 期以降	SE0004, SE0006を切る	○	肥前系陶磁器、ロクロかわかけ、黒瓦
FTB	SE0006	17-8	石組	2.45	0.64	128.86	3.96	1.10	II 期以降	SE0005に切られる	○	
FTB	SE1	19-8	石組	2.31	1.10	129.31	4.77	1.46	未整理			
FTB	SE10001	17-16	素掘り	1.21		129.44	4.82	1.38	奈良平安			
FTB	SE10002	17-16～17-17	石組	4.25	1.15	128.65	5.16	2.51	不明			砥石
FTB	SE10003	17-17	石組	3.45	0.90	129.46	5.18	1.72	III 期の早期			輸入磁器、中世の遺物
FTB	SE10004	17-16	素掘り	不明		129.64	4.81	1.17	II 期以降			
FTB	SE10005	17-17	石組	3.80	2.83	128.48	4.64	2.16	III 期	SK10043に切られる	○	輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系陶磁器、信楽、ロクロかわかけ、黒瓦
FTB	SE10006	16-17～17-17	(素掘り)	2.18		129.29	4.92	1.63	II 期以降			
FTB	SE10007	17-16	石組	5.05	1.11	128.46	4.97	2.51	不明	SD10004を切る		
FTB	SE10008	17-15	石組	5.89	1.18	129.17	5.16	1.99	III 期		○	肥前系磁器は初期伊万里、高台断面三角形の製品で構成
FTB	SE10009	16-17	石組	4.31	1.17	128.74	4.15	1.41	V 期	SX10003を切る	○	輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系陶磁器、ロクロかわかけ、黒瓦
FTB	SE1001	10-10	石組	1.97	0.77	128.94	3.59	0.65	不明			
FTB	SE10010	15-16	石組	3.15	0.87	128.96	4.59	1.63	近世	攪乱のため確認面低い	○	播鉢、黒瓦
FTB	SE10011	15-15～16-15	石組	1.44	0.90	130.22	4.70	0.48	IV 期 (17C後半)	SD10013を切る	○	
FTB	SE10012	16-17	石組	5.21	1.07	128.41	4.96	2.55	不明			
FTB	SE10013	15-14～15-15	石組	4.52	0.67	128.30	4.33	2.03	17世紀前半		○	輸入磁器、瀬戸美濃、中世陶器、大堀相馬?
FTB	SE10014	16-15	石組	3.04	1.00	128.32	4.77	2.45	不明	SK10131に上層を切られる		
FTB	SE10015	12-15	石組	2.24	1.03	128.29	3.89	1.60	III 期 (17C半ば)			輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系陶磁器、ロクロかわかけ、黒瓦
FTB	SE10016	12-16	素掘り	1.89		128.14	3.70	1.56	12～13世紀			

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	壺口径	内径	底面標高	地表面積	深さ	埋没年代	切りあい	その他の遺物など
FTB	SE10017	13-17~14-17	石組	3.13	0.71	129.09	4.38	1.29	Ⅲ期(17C半ば)	SD10027を切る	○
FTB	SE10018	13-17	石組	3.53	0.74	128.57	4.23	1.66	近世(17C前半~)	SD10028を切る	○
FTB	SE10019	14-15	石組	3.75	1.32	128.23	4.34	2.11	Ⅳ期		○
FTB	SE1002	10-10	石組	2.08	0.94	128.66	3.40	0.74	Ⅲ期(17C半ば)		肥前系磁器
FTB	SE10020	12-17	石組	不明	0.88	128.28	3.74	1.46	17世紀前半?	SE10021に切られる	○
FTB	SE10021	12-17	石組	不明	0.94	128.07	3.74	1.67	I期	SE10020を切る	
FTB	SE10022	14-16	石組	3.22	0.56	128.50	4.32	1.82	17世紀前半?		○
FTB	SE10023	13-15	石組	2.99	0.88	128.29	4.14	1.85	Ⅱ期(Ⅱ~Ⅲ期始め)		○
FTB	SE10024	13-16	石組	2.44	1.14	128.71	4.21	1.50	近世(17C前半?)		○
FTB	SE10025	15-15	石組	2.30	0.86	128.85	4.21	1.36	Ⅱ期		○
FTB	SE10026	13-13	石組	3.19	1.33	127.67	4.02	2.35	V期		○
FTB	SE10027	14-15	石組	2.76	0.79	128.89	4.43	1.54	不明		○
FTB	SE10028	14-12~14-13	石組	3.69	1.35	128.27	4.57	2.30	近代(年代幅あり最終埋没時期)		○
FTB	SE10029	14-15	素掘り	1.99		128.37	3.99	1.62	不明		
FTB	SE1003	10-10	石組	2.11	0.98	128.90	3.53	0.63	不明	攪乱のため確認面低い	○
FTB	SE10030	14-15	石組	不明	0.83	129.08	4.37	1.29	I期?		○
FTB	SE10031	14-12	石組	2.59	0.93	129.01	4.34	1.33	Ⅲ期??		○
FTB	SE10032	12-14~13-14	石組	1.79	0.62	128.10	3.82	1.72	近世	SD1061を切る	○
FTB	SE10033	13-13	石組	1.61	0.69	128.36	3.97	1.61	近世(17C前半?)		○
FTB	SE10034	13-12	石組	3.05	0.86	128.16	4.20	2.04	不明		輸入磁器
FTB	SE1004	7-10	石組	2.43	0.81	127.73	3.65	1.92	不明		○
FTB	SE1005	11-10	石組	2.81	1.29	128.43	3.70	1.27	18C前半		○
FTB	SE1006	8-10	石組	2.70	0.88	128.13	3.63	1.50	Ⅱ期(17C前半)		○
FTB	SE1007	7-10	石組	2.51	0.75	127.69	3.31	1.62	17C前半		○
FTB	SE1008	11-11	石組	3.36	0.98	128.52	3.66	1.14	17世紀半ば以降	SD1019を切る	○
FTB	SE1009	13-12	石組	1.87	0.72	128.22	3.58	1.36	不明		
FTB	SE101	12-18	石組	不明	1	127.11	3.79	2.68	Ⅲ期	SE102を切る	○
FTB	SE1010	9-12	石組	2.80	0.91	128.61	3.96	1.35	不明		○

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	掘方径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	その他の遺物など
FTB	SE1011	10-12	石組	1.30	0.48	128.43	3.10	0.67	不明	SK1107を切る	
FTB	SE1012	10-12	石組	2.81	0.81	128.78	4.32	1.54	Ⅱ期		○ 初期伊万里、輸入磁器
FTB	SE1013	11-12	石組	2.78	0.80	128.96	4.36	1.40	Ⅱ期		○ 輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系陶磁器
FTB	SE1014	8-11	石組	2.42	0.65	127.35	2.97	1.62	不明		○ 輸入磁器
FTB	SE1015	9-12～10-12	石組	2.31	0.67	128.86	4.15	1.29	17世紀前半		○ 肥前系陶器
FTB	SE1016	10-12	石組	1.44	0.65	128.86	4.33	1.47	17世紀前半		
FTB	SE1017	11-12	石組	2.01	0.99	128.92	4.26	1.34	不明		
FTB	SE1018	12-12	石組	2.02	0.70	129.49	4.46	0.97	16C後半～17C初頭		○
FTB	SE1019	9-13	石組	2.01	0.60	129.24	4.37	1.13	17世紀前半		○ 黒瓦
FTB	SE102	12-18	石組	2.61	0.73	128.27	3.78	1.51	Ⅲ期	SE101に切られる	○ 瀬戸美濃、肥前系陶磁器、黒瓦
FTB	SE1020	10-13	石組	1.83	0.73	128.99	4.44	1.45	18世紀		○ 黒瓦
FTB	SE1021	8-13	石組	2.06	0.98	127.72	3.82	2.10	Ⅳ期	SK1264を切る	○ 肥前系陶磁器、ロクロかわらけ、黒瓦
FTB	SE1022	9-13	石組	2.73	0.71	128.34	4.21	1.87	17世紀前半		○ 瀬戸美濃、肥前系陶器、動物の骨
FTB	SE1023	11-13	石組	2.35	0.93	128.87	4.31	1.44	Ⅳ期		○ 赤瓦
FTB	SE1024	8-12	石組	1.56	0.96	127.96	2.59	0.63	不明	SD1070に切られる	
FTB	SE1025	11-14	石組	不明	0.78	128.96	3.69	0.73	不明	SD1085、SE1026を切る	○
FTB	SE1026	11-14	石組	不明	0.87	129.62	4.06	0.44	Ⅱ期	SD1085を切る、SE1025に切られる	○ 五輪塔を転用、肥前系磁器、黒瓦
FTB	SE1027	11-14	石組	2.10	0.93	129.01	4.40	1.39	不明		○
FTB	SE1028	8-12	石組	2.08	0.63	128.50	3.81	1.31	近世(17C前半)		○ 輸入磁器、瀬戸美濃、黒瓦、石製ほうろく
FTB	SE1029	7-12	石組	2.36	1.10	127.98	3.36	1.38	不明	SD1072を切る	○
FTB	SE103	12-19	石組	2.22	0.82	128.29	4.04	1.75	不明		○
FTB	SE1030	6-12	石組	2.66	0.91	127.44	3.13	1.69	近世(17C初頭か)		○ 輸入磁器、中世遺物が混入
FTB	SE1031	8-13	石組	3.85	0.90	127.99	3.73	1.74	不明		○
FTB	SE1032	9-12	石組	2.00	0.70	128.63	3.78	1.15	不明	SD1058に切られる	
FTB	SE1033	6-13	石組	2.80	0.64	127.64	3.05	1.41	近世		黒瓦
FTB	SE1034	7-13	木組	2.22	0.97	128.20	3.50	1.30	9世紀		
FTB	SE1035	11-15	石組	3.12	1.25	129.46	4.11	0.65	不明	SD1085を切る	○ 中世五輪塔、板碑を石組に転用、輸入磁器
FTB	SE1036	11-16	石組	不明	0.65	128.50	3.18	0.68	不明		
FTB	SE1037	10-15	石組	2.11	0.79	129.07	3.82	0.75	Ⅲ期		○ 瀬戸美濃、肥前系磁器、ロクロかわらけ

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	壺方径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	その他の遺物など
FTB	SE1038	11-14	石組	3.10	1.26	128.63	4.44	1.81	Ⅲ期の始め	○	輸入磁器、肥前系陶磁器、ロクロかかわらけ、黒瓦
FTB	SE1039	9-14	石組	1.91	1.01	128.91	4.18	1.27	Ⅲ期 (17C半ば)	○	肥前系磁器、産地不明の播鉢
FTB	SE104	11-20	石組	2	0.80	128.23	3.68	1.45	不明	○	瓷器陶器、手づくねかわらけ
FTB	SE1040	4-16	石組	2.87	0.59	126.81	1.82	1.01	17世紀(17C前半?)	○	肥前系陶器、黒瓦、中世遺物の混入
FTB	SE1041	3-16	木組	2.44	0.70	126.07	2.03	1.96	9世紀		
FTB	SE1042	3-16~4-16	素掘り	2.86		126.91	1.80	0.89	13世紀		
FTB	SE1043	3-15	素掘り	3.21		126.75	1.83	1.08	13世紀		
FTB	SE1044	4-15	素掘り	1.00		126.93	1.90	0.97	奈良平安		
FTB	SE1045	4-14	石組	2.47	0.80	126.26	1.81	1.55	近世		肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE1046	5-14	素掘り	1.41		126.18	1.58	1.40	奈良平安		
FTB	SE1047	3-14~3-15	素掘り	2.74		126.65	1.74	1.09	17世紀(17C前半?)	○	肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE1048	4-14	木組	3.21	1.21	126.01	1.73	1.72	9世紀		
FTB	SE1049	5-14	素掘り	1.22		126.06	0.97	0.91	奈良平安		
FTB	SE105	11-20	石組	2.29	0.75	128.04	3.77	1.73	不明	○	五輪塔
FTB	SE1050	6-15~6-16	石組	2.92	0.75	125.50	1.94	2.44	17世紀(17C前半?)	○	肥前系陶器、被熱したヒトの頭蓋骨
FTB	SE1051	6-14	石組	2.79	1.04	126.17	1.99	1.82	17世紀後半	○	肥前系陶磁器、黒瓦
FTB	SE1052	6-14	石組	2.82	0.82	125.74	1.96	2.22	近世	○	黒瓦
FTB	SE1053	7-14	石組	2.71	1.12	126.85	2.26	1.41	Ⅲ期 (17C半ば)	○	肥前系磁器、黒瓦
FTB	SE1054	7-15	石組	2.16	0.78	127.15	2.32	1.17	近世 (17C半ば)	○	瀬戸美濃、黒瓦
FTB	SE1055	7-12	石組	不明	0.64	126.22	2.31	2.09	不明		
FTB	SE1056	7-14	石組	3.89	0.88	126.94	2.43	1.49	不明		
FTB	SE1057	8-14	石組	4.27	0.98	126.88	2.47	1.59	不明		
FTB	SE1058	8-15	石組	2.59	0.62	126.45	2.37	1.92	17世紀前半	○	輸入磁器
FTB	SE1059	8-13	石組	2.40	1.06	127.10	2.46	1.36	17世紀前半	○	
FTB	SE106	11-21	石組	4.12	0.91	128.24	3.69	1.45	不明		
FTB	SE107	13-22	石組	2.45	0.80	128.48	3.54	1.06	不明		古代の土師器、須恵器
FTB	SE108	11-21	石組	3.37	0.94	127.70	3.67	1.97	近世	○	黒瓦
FTB	SE109	10-19	石組	2.96	1.35	128.39	3.55	1.16	不明		
FTB	SE11001	5-9	石組	2.26	0.79	126.65	1.78	1.13	近世 (17C前半?)	○	
FTB	SE11002	5-9	石組	2.54	0.80	126.61	2.01	1.40	近世	○	宝篋印塔残欠

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	壺方径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	○	その他の遺物など
FTB	SE11003	6-9~6-10	石組	2.05	0.81	126.66	1.95	1.29	近世	SK11016、11015に切られる	○	肥前系陶器
FTB	SE111	10-17	石組	1.86	0.90	126.28	0.60	0.32	17世紀前半		○	輸入磁器、肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE112	10-19	石組	2.54	0.96	128.29	3.40	1.11	不明		○	中世遺物
FTB	SE113	9-17	石組	1.67	0.70	127.72	2.20	0.48	不明		○	五輪塔
FTB	SE114	12-17	石組	1.87	0.85	129.24	3.62	0.38	不明(中世)		○	中世遺物
FTB	SE115	8-17~9-17	石組	2.70	1.40	不明		不明	不明(深さなど不明)			
FTB	SE116	8-18	石組	2.36	0.99	127.02	2.50	1.48	不明			
FTB	SE117	7-18	石組	2.68	0.90	127.21	1.96	0.75	不明			
FTBIV	SE125	19-12	素掘り	1.49	1.05	129.77	3.77	0.00	未整理			
FTBIV	SE126	19-12	(石組)	-3.16		129.97	3.97	0.00	未整理			
FTBIII	SE20	17-10	石組	2.41	0.69	129.06	4.21	1.15	未整理			
FTB	SE2001	2-20	石組	1.87	0.93	126.22	1.48	1.26	17世紀前半	SK2158を切る	○	瀬戸美濃、肥前系陶器、ロクロかわらけ
FTB	SE2002	2-18~2-19	石組	1.79	0.64	126.75	1.81	1.06	不明			
FTB	SE2003	2-20	石組	3.76	1.06	125.38	1.56	2.18	近世		○	黒瓦
FTB	SE2004	2-20~3-20	石組	3.49	1.09	125.80	1.63	1.83	Ⅲ期(17C半ば)			肥前系磁器、黒瓦
FTB	SE2005	3-20	石組	1.95	0.66	126.56	1.62	1.06	I期(16C末~17C初頭)		○	中世遺物の混入
FTB	SE2006	2-19	木組	1.78		126.06	1.56	1.50	16世紀			
FTB	SE2007	2-21	石組	2.58	0.70	125.93	1.30	1.37	不明			ウマの歯
FTB	SE2008	2-19	素掘り	2.05		126.53	1.51	0.98	9世紀			
FTB	SE2009	2-19	素掘り	1.28		126.54	1.44	0.90	奈良平安			
FTB	SE201	14-18	石組	2.38	0.70	128.61	3.66	1.05	17世紀前半		○	
FTB	SE2010	2-21	石組	1.73	0.98	126.14	1.35	1.21	不明			
FTB	SE2011	3-20	石組	2.08	0.56	126.18	1.60	1.42	不明			
FTB	SE2012	2-19	素掘り	1.18		126.54	1.44	0.90	13世紀			
FTB	SE2013	3-19	石組	3.46	1.15	126.71	2.13	1.42	Ⅱ期		○	輸入磁器、肥前系磁器
FTB	SE2014	3-19	石組	3.28	0.92	126.09	2.08	1.99	近世		○	黒瓦4点
FTB	SE2015	2-18	石組	2.27	0.78	127.08	2.01	0.93	近世(17C前半?)	SK2153を切る	○	黒瓦
FTBIII	SE25	18-10	石組	2.00	0.64	129.41	4.64	1.23	未整理			
JONIV	SE30	15-4	石組	1.32	0.53	127.95	3.02	1.07	未整理			

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	壺口径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	○	その他の遺物など
FTB	SE3001	16-11	石組	2.58	0.76	129.67	5.29	1.62	不明		○	温石
FTB	SE3002	18-12	素掘り	1.87		129.84	5.03	1.19	不明			
FTB	SE3003	17-12	石組	2.68	1.16	129.92	5.53	1.61	不明			
FTB	SE3004	15-13~15-14	石組	3.87	0.90	128.56	4.37	1.81	近世 (17C前半)		○	黒瓦、被熱したヒトの四肢骨
FTB	SE3005	15-14	石組	2.88	1.00	128.78	4.65	1.87	不明			石臼
FTB	SE3006	15-12	石組	2.83	(0.83)	128.92	4.36	1.44	不明			
FTB	SE301	6-5	石組	2.47	1.07	126.24	2.30	2.06	I期	SD307を切る	○	肥前系磁器
FTB	SE302	5-5~6-5	素掘り	2.17	1.80	125.82	1.92	2.10	近世		○	黒瓦 (ほり方径は長軸×短軸)
FTB	SE303	5-6	素掘り	1.12		126.04	1.32	1.28	不明			
FTB	SE304	6-6	石組	2.09	0.85	126.30	1.39	1.09	18C前半		○	輸入磁器、肥前系陶器
FTB	SE305	6-6	素掘り	1.74		126.50	1.40	0.90	Ⅲ期 (17C半ば)		○	
FTB	SE306	5-6	石組	2.11	1.00	126.43	1.32	0.89	Ⅲ期 (17C半ば)		○	瀬戸・美濃、肥前系陶磁器、黒瓦
FTB	SE307	8-7	石組	2.29	0.90	126.71	1.55	0.84	Ⅱ期		○	波佐見産と思われる肥前系磁器
FTB	SE308	6-8	石組	1.96	0.82	127.05	1.38	0.33	不明			
FTBⅢ	SE32	17-9	石組		0.60	130.15	5.44	1.29	未整理			
FTB	SE4000	14-7	石組	2.42	0.66	128.16	2.72	0.56	不明		○	瓷器系陶器
FTB	SE4008	13-7	石組	1.81	0.86				不明(深さなど不明)			
FTB	SE4009	15-7	石組	3.52	0.58	127.15	1.90	0.75	不明			
JONIV	SE46	16-3	石組	2.03	0.83	128.26	2.84	0.58	未整理			
JONIV	SE47	15-4	石組	1.36	0.52	127.93	2.51	0.58	未整理			
FTBⅢ	SE49	17-9	石組	1.93	0.95	130.77	5.42	0.65	未整理			
FTB	SE5001	16-10	石組	1.68	1.04	129.81	4.21	0.40	不明	SK5095を切る		
FTB	SE5005	16-8	石組	2.66	0.86				不明(深さなど不明)		○	産地不明陶器
FTB	SE5006	17-8	石組	2.26	0.89	128.79	4.03	1.24	不明			
FTB	SE5007	16-10	石組	3.66	1.16	128.76	4.05	1.29	17世紀前半	SD5011、SD5018、SD5019に切られる	○	肥前系陶器
FTB	SE5008	16-9~17-9	石組	3.16	1.34	129.47	4.16	0.69	Ⅳ期	SD5010に切られる	○	輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系陶磁器、黒瓦、赤瓦
FTB	SE5009	16-8~17-8	石組	-3.08	1.29	-129.06			Ⅱ期 (深さ不明)		○	
FTB	SE5013	16-8	石組	2.77	0.99	128.79	3.56	0.77	I期? (16C末~17C初頭?)		○	

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	壺口径	内径	底面標高	地表	深さ	埋没年代	切りあい	その他の遺物など
FTB	SE5014	16-10	石組	2.35	1.17	129.60	4.17	0.57	不明		
FTB	SE53	18-9	石組	2.97	0.66	128.98	4.60	1.62	未整理		
JONIV	SE60	15-2~16-2	石組	1.51	-0.6	127.93	2.51	0.58	未整理		
FTB	SE6001	10-7	石組	2.40	0.93	126.68	1.73	1.05	17世紀初頭		○肥前系陶器、ロクロかわらけ、黒瓦
FTB	SE6002	10-7	石組	2.35	0.85	126.77	1.51	0.74	近世 (17C前半)		○輸入磁器、瀬戸美濃の織部製品や播鉢、丹波系と思われる播鉢、黒瓦
FTB	SE6003	9-8	石組	2.33	0.97	126.29	1.35	1.06	近世 (17C前半?)		○肥前系陶器
FTB	SE6004	9-8	石組	1.93	0.88	126.18	1.46	1.28	不明		○
FTB	SE6005	13-8	石組	1.19	不明	127.57	2.26	0.69	近世 (17C前半)		○輸入磁器、肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE6006	13-8	石組	1.58	0.82	126.91	2.12	1.21	不明 (攪乱を受けている)		
FTB	SE6007	13-8	石組	1.32	0.61	127.39	2.02	0.63	不明		
FTB	SE6008	13-8	石組	3.21	0.58	127.25	2.20	0.95	II期以降、最終は近代		○肥前系磁器、近代に下ると思われる陶磁器
FTB	SE6009	10-8	石組	1.88	1.03	126.83	1.57	0.74	不明		
FTB	SE6010	9-8	石組	1.79	0.73	126.75	1.54	0.79	不明		
FTB	SE6011	11-8	石組	不明	0.92	127.15	1.97	0.82	不明	SD6035を切る	
FTB	SE6012	9-9	石組	1.97	0.90	126.91	2.11	1.20	不明		
FTB	SE6013	11-9	石組	1.89	0.46	126.95	2.07	1.12	不明		○緑釉陶器は混入と思われる
FTB	SE6014	13-9	石組	2.55	0.89	127.13	2.44	1.31	不明	SK6123を切る	○ロクロかわらけ
FTB	SE6015	13-10	石組	1.77	0.60	126.91	1.87	0.96	不明	SE6018に切られる	○
FTB	SE6016	11-9~12-9	石組	2.42	1.02	126.38	1.14	0.76	不明		
FTB	SE6017	11-9~12-9	石組	2.43	0.97	125.82	1.26	1.44	不明		
FTB	SE6018	13-10	石組	2.73	0.96	126.93	1.64	0.71	不明 (16C半ば?)	SE6015を切る	○
FTB	SE6019	14-10	石組	不明	0.61	127.24	1.82	0.58	不明		
FTB	SE6020	14-9~15-9	石組	3.01	0.91	126.50	1.48	0.98	不明	SE6021に切られる	
FTB	SE6021	14-9~15-9	石組	2.35	0.84	126.34	1.66	1.32	不明 (17C前半?)	SE6020を切る	○肥前系陶器
FTB	SE6022	12-10~12-11	石組	3.02	1.40	126.43	1.66	1.23	17世紀前半		○肥前系陶器、ロクロかわらけ
FTB	SE6023	14-11	石組	1.74	0.76	126.83	2.37	1.54	不明		○
FTB	SE6024	14-11~15-11	石組	不明	不明	不明			近世 (深さ不明)	SD6081を切る	○輸入磁器、肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE6025	14-11~15-11	石組	不明	0.83	不明			近世 (深さ不明)	SD6081を切る	

地表面高度は+126.00mより ○報告書に遺物図版を掲載したもの

遺跡名	遺構番号	グリッド	井戸種別	掘方径	内径	底面標高	地表面	深さ	埋没年代	切りあい	その他の遺物など
FTBⅢ	SE65	17-10	石組	2.67	0.73	129.38	4.66	1.28	未整理		
FTBⅣ	SE68	20-10～20-11	石組	2.71	0.96				未整理		
FTBⅣ	SE68	20-10～20-11	石組	2.71	0.96				未整理		
FTB	SE7001	7-23	石組	1.99	0.71	126.76	0.91	0.15	不明		
FTB	SE7002	6-22	石組	2.42	0.95	125.86	1.60	1.74	不明		
FTB	SE7003	6-22	石組	1.92	0.61	126.60	1.25	0.65	不明		
FTB	SE7004	4-22	石組	2.48	1.13	125.56	0.56	1.00	不明		
FTB	SE7005	4-22～4-23	石組	不明	0.85	125.66	0.23	0.57	不明	SD7007を切る	
FTBⅢ	SE77	18-10	石組	2.26	0.63	129.42	5.41	1.99	近代		
FTB	SE8001	16-20～17-21	石組	2.80	0.93	127.03	2.78	1.75	近代	SE8004を切る。SE8002を切る。	○肥前系磁器、近代に下る陶磁器
FTB	SE8002	16-20～17-21	石組	2.91	0.56	127.64	2.78	1.14	I期(17C初頭)	SE8001、SE8003に切られる。	○中世と思われるかわらけなどの混入
FTB	SE8003	16-20～17-21	石組	2.51	0.76	127.65	2.80	1.15	17世紀前半	SE8002を切る	○輸入磁器
FTB	SE8004	16-20～17-21	石組	2.49	0.82	127.66	2.82	1.16	IV期(17C後半)	SE8001に切られる	○産地不明の陶器
FTB	SE8005	17-19～18-19	石組	3.29	0.90	127.69	3.21	1.52	II期		○肥前系磁器
FTB	SE8006	17-19	石組	3.83	0.81	127.74	3.30	1.56	III期		肥前系磁器
FTB	SE8007	17-19	石組	2.65	1.00	127.87	2.50	0.63	不明(17C前半?)		
FTB	SE8008	17-19	石組	不明	0.84	128.10	3.53	1.43	近世	SX8003を切る	○肥前系磁器
FTB	SE8009	16-19	石組	3.00	1.10	126.86	3.00	2.14	近代		アルミ製弁当箱
FTB	SE8010	15-18～16-19	石組	2.32	0.93	127.18	2.65	1.47	不明		
FTB	SE8011	15-12	石組	3.14	0.82	126.97	2.71	1.74	18C半ば以降		○肥前系陶磁器、黒瓦
FTB	SE9001	17-10	石組	3.13	0.95	127.13	2.51	1.38	不明		
FTB	SE9002	17-9	石組	2.58	0.94	126.92	2.26	1.34	II期		輸入磁器、肥前系陶磁器、黒瓦
FTB	SE9003	18-13	石組	3.79	1.01	127.51	4.26	2.75	近代(年代幅大)		近代と思われる産地不明の磁器、輸入磁器、瀬戸美濃、肥前系磁器の砂目皿、肥前系磁器の三重網目文碗、黒瓦
FTB	SE9004	18-13	石組	不明	0.87	128.11	3.40	1.29	II期	SE9005を切る	肥前系陶磁器(SD1010中の遺物と接合)、イヌの骨
FTB	SE9005	18-13	石組	不明	0.70	127.97	3.79	1.82	17世紀	SE9004に切られる	肥前系陶器、黒瓦
FTB	SE9006	16-10～17-11	石組	2.50	0.96	127.22	2.79	1.57	II期	SE9007を切る	肥前系磁器の口縁を施した碗、黒瓦
FTB	SE9007	16-10～17-11	石組	不明	不明	127.46	3.11	1.65	不明	SE9006に切られる	
FTB	SE9008	18-16	石組	3.90	1.10	127.45	3.51	2.06	17世紀前半		○瀬戸美濃、黒瓦